

| 会 議 記 録 | | | |
|-----------|------------------------|----------|--------------|
| 会 議 の 名 称 | 決算特別委員会 環境厚生分科会 | 会議場所 | 第3委員会室 |
| | | 担当職員 | 山末 |
| 日 時 | 令和元年8月23日(金曜日) | 開 議 | 午前 11 時 20 分 |
| | | 閉 議 | 午前 11 時 51 分 |
| 出席委員 | ◎富谷 ○並河 長澤 大塚 三宅 小松 西口 | | |
| 事務局 | 鈴木議事調査係長、山末主査 | | |
| 傍聴者 | 市民 1名 | 報道関係者 0名 | 議員1名(平本) |

会 議 の 概 要

1 開会

2 事務事業評価対象事業の選定

<富谷委員長>

事務事業評価対象事業の選定及び日程について、事務局から説明を。

[事務局主査説明]

<富谷委員長>

前回各委員に事務事業評価の対象事業の抽出をお願いした。今回は対象事業を報告いただき、選定の上、事業項目の決定を行う。各委員から抽出した事業とその理由など報告願う。

<長澤委員>

環境市民部P2、環境保全対策経費。現在の条例に基づく監視体制がどのように機能し、どのような問題意識を感じているのかということを確認したい。また、介護保険事業特別会計P6、包括的支援事業経費。事業の内容を十分に理解できていない部分もあるが、地域包括支援センターに係る部分がどのように機能しているのかということや、どのような課題があるのかということを確認したい。

<三宅委員>

環境市民部P2、環境保全対策経費。不法投棄のことも入っているので、そのことについて取り上げればよいと思う。また、環境市民部P9、ごみ減量・資源化等推進事業経費。焼却処理施設の維持管理が大変なので、将来的にはなくしたいと思っている。そのためにはごみ減量をしなければならないので取り上げたい。

<小松委員>

環境保全対策経費。環境美化条例がきちんと運用されているのかどうかを確認したい。市街地における雑草パトロールを行うということだが、市としてきちんと雑草パトロールを行っているのか。また、それに対してどのように処理しているのかということを確認したい。

<西口委員>

アユモドキが棲み続ける環境保全事業経費。経費が徐々に少なくなってきたが、攻めの保全をやっていかなければならないと思っている。あまりにも消極的である。次に、健康福祉部P4、こども医療費助成経費。どのような形で推進し、今後、どのように臨んでいくのかということを知りたい。

<並河副委員長>

介護保険事業特別会計の包括的支援事業経費を選定願いたい。地域密着のサービスについて確認したいと思う。

<富谷委員長>

健康福祉部P22、生活困窮者自立支援事業経費。市民からの相談が最も多い内容である。ここは最後のセーフティネットであり、充実していただきたいと個人的に思っている。以前に事務事業評価を行った際は、制度ができたところだったため、あまり評価ができなかったが、これまでの事業の成果を確認したいと思っている。3項目程度選定したいと思うが、意見はあるか。

<大塚委員>

介護保険事業特別会計を選定してほしいと思う。

<富谷委員長>

まず、3人の委員から意見のあった環境保全対策経費を選定することとしてよいか。

<了>

<富谷委員長>

現在、アユモドキが棲み続ける環境保全事業経費、ごみ減量・資源化等推進事業経費、こども医療費助成経費、生活困窮者自立支援事業経費、包括的支援事業経費が出ているが、意見はあるか。

<並河委員長>

介護保険事業特別会計が3人の委員から意見が出ているので、選定していただきたい。

<富谷委員長>

介護保険事業特別会計の包括的支援事業経費を選定することとしてよいか。

<了>

<富谷委員長>

それでは、選定することとする。

<西口委員>

アユモドキが棲み続ける環境保全事業経費は取り下げる。こども医療費についても今年度から拡充されつつあるので取り下げる。

<富谷委員長>

他に意見はあるか。

<小松委員>

ごみ減量・資源化等推進事業経費について、プラスチックごみゼロ宣言を行ったこともあるため、事務事業評価として取り上げたいと思う。

<大塚委員>

富谷委員長から提案のあった生活困窮者自立支援事業を取り上げてはどうか。

<富谷委員長>

生活困窮者自立支援事業経費を取り上げることによいか。

<了>

<富谷委員長>

それでは、環境保全対策経費、生活困窮者自立支援事業経費、包括的支援事業経費の3事業を抽出することとする。

<富谷委員長>

次回の委員会では論点整理を行う。現地視察は実施するか。個人的には東本梅保育所の自然保育を視察したいと思うがどうか。

<議事調査係長>

決算審査は平成30年度の事業に対して行うため、該当しない。

<富谷委員長>

他に意見はあるか。

<並河副委員長>

対象になるのかはわからないが、アユモドキの話が出ていたので、アユモドキのことや保津川のプラスチックごみについて、現場を見てみたいと思う。

<西口委員>

アユモドキの保全については、これまでから私もかかわってきたので、いろいろな取り組みも含めて話をする事ができる。

<平本議員>

事務事業評価に選定されている事業は環境保全対策経費であり、アユモドキが棲み続ける環境保全経費ではないため、視察は環境保全対策経費についての内容で行い、関連してアユモドキについて視察を実施すればよいのではないか。

<議事調査係長>

これまでは事務事業評価対象事業から現地視察を実施いただいていた。必ずしもこれに縛られる必要はないと思うが、環境保全対策経費を選定いただいているため、その観点も含めてアユモドキの保全を行っている場所で内容の説明を受ける形にしてはどうかと考える。

<三宅委員>

時間があれば、不法投棄がある場所を視察してはどうかと思う。

<西口委員>

捨てられている現場があるのであれば視察すればよいと思う。宇津根橋の上流の竹やぶ等にはまだごみが残っていると思う。

<富谷委員長>

それでは環境保全対策経費の関係について視察を行いたい。

3 その他

<富谷委員長>

次回の日程について、事務局から説明を。

<事務局主査>

事前の論点整理には、実際に使用する調書でもって行うのが望ましい。当日の資料（評価調書）を早めに提出してもらうよう執行機関と調整しており、その調書の提出を待って論点整理を行ってはどうか。日程案としては、9月17日（火）の議案審査後としてはどうか。次回開催日程を決定願いたい。

<富谷委員長>

次回の開催日は9月17日（火）議案審査後としてよいか。

<了>

散会 ～11:51